

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式もしくは Photoshop 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustrator・Photoshop のバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文のサイズに対応したテンプレートを使用してお入稿ください。
また、1回のご注文で複数のデザイン・アクリルカラーを選択・ご入稿の場合は、2ページ目に記載のルールに基づいてファイル名に記載し、ご注文時の「指示事項」欄にも記載をお願いいたします。
- データのカラーモードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、すべてCMYKに変換しての印刷となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
- フチなし印刷はできませんので、カットパスは絵柄の輪郭より2mm以上離してください。
- 白ベタは必ず白ベタレイヤーに配置し、「K100%」で作成してください。

→データ作成についての詳細説明は2ページ目、3ページ目をご覧ください。

Illustrator でのデータ制作

- フォントは必ずアウトライン処理を行ってください。
- データに画像を使用した場合、必ず「画像の埋め込み」を行ってください。
- 配置される画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi（推奨は350dpi）を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対する責任は負いかねますので、ご了承ください。

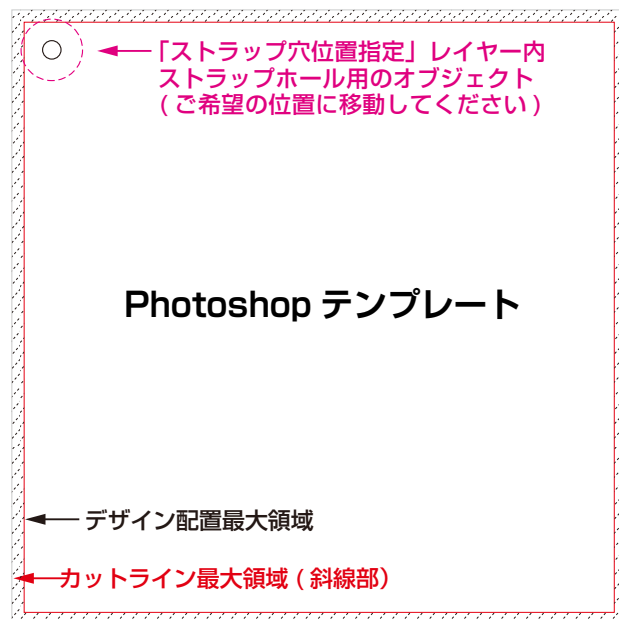
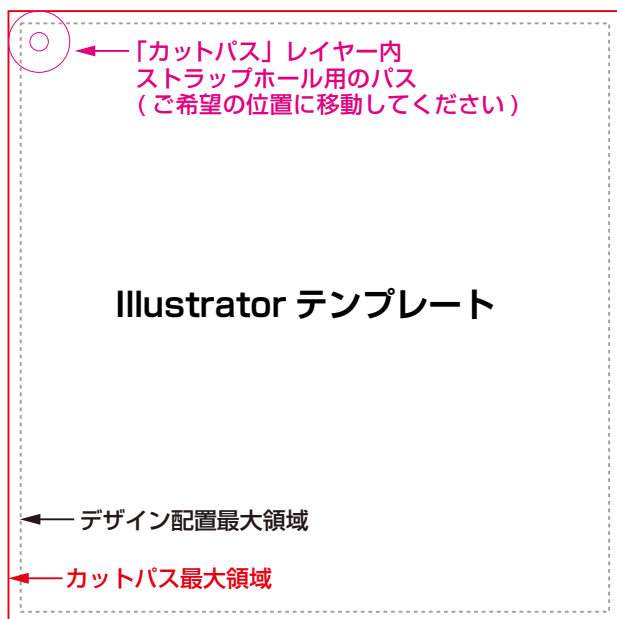
Photoshop でのデータ制作

- フォントは必ずラスタイズを行ってください。
- レイヤーは結合せず、PSDデータのままで入稿ください。
また、レイヤー名に（入稿時非表示）と記載があるレイヤーを非表示にしてください。
- 入稿ファイルのカラーモードをRGBに変更しないでください。
- テンプレートの画像解像度(350dpi)は変更しないでください。

著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

テンプレートデータの各項目について



複数デザイン・複数カラー入稿時のルール

一度のご注文で複数のデザインやアクリル板カラーをご入稿の際は、製作時のトラブルを防ぐため、以下のルールにてテンプレートフォルダ名の変更をお願いいたします。

アクリル板カラー_個数

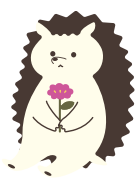
※異なるサイズでも、カラーと個数が同じであれば
同一のフォルダにお入れいただき構いません。

① 同じアクリル板カラー・個数で異なるデザインをご注文の場合

(例) アクキー100mm×100mm

テンプレートフォルダ名
acrylkeyholder_100-100

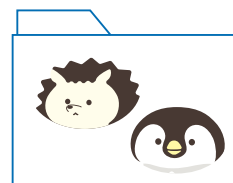
→ **clear_10**



A×10個



B×10個



2デザイン分を
同じフォルダに
お入れください

② 同じデザインで異なるアクリル板カラーをご注文の場合

(例) アクリルバッジ40mm×40mm

テンプレートフォルダ名
acrylic_badge40-40

→

clear_10

black_20

white_5



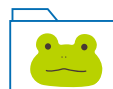
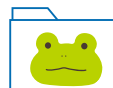
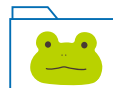
クリア×10個



ブラック×20個



ホワイト×5個



入稿ファイルを
複製し、それぞれに
お入れください

white_10



white_10



clear_20



black_50



◀別途、「デザイン+カラー×個数」をまとめた指示書を
jpg or pdfファイルにて入稿時に入れていただくと、
トラブルが減りますので、ご協力をお願いいたします。

カットパス作成上の注意点

Illustrator テンプレート

- カットパスは必ずカットパス用レイヤーに作成してください。
- カットパスは一筆描きの、線が交差しない閉じた図形で作成してください。オープンパスはデータ不備となります。
- 「効果」メニューの「スタイライズ」での角丸は、カットに反映されません。カットパスはフィルタ等を使用せず実線のみで作成してください。（※複雑な切り抜きは不可能な場合があります。ご注文の前にお問い合わせ下さい。）
- ストラップ穴はテンプレート上にご用意してあるオブジェクトをご利用ください。
- ストラップ穴は、内径3mm穴のパスがご制作されたカットパスに接するように配置してください。
- カットラインの中抜きには対応しておりません。

Photoshop テンプレート

- カットラインは、「ペンツール」「シェイプツール」などを使用して制作した「作業用パス」でご指定ください。
- カットラインは、テンプレートの斜線の領域内まで指定可能です。
- ストラップ穴は、別途「ストラップ穴位置指定」レイヤーにあるオブジェクトを移動して位置を指定してください。
なお、内径3mm穴がカットラインに接するように配置してください。
- カットラインの中抜きには対応しておりません。
- カットラインは、なるべくポイント数の少なくなるようなラインをおすすめいたします。
複雑な切り抜きは不可能な場合がありますので、ご注文の前にお問い合わせください。
- カットライン作成を弊社におまかせいただくことも可能ですが、1デザインにつき別途500円(税込)をいただきます。
また、カットパスの作成は「完全おまかせ」となります。修正のご要望にはお応え出来かねますので、ご了承ください。
カットラインを弊社にお任せいただく場合は、ご注文の際の「指示事項」欄にご指示ください。
- カットラインの仕上がりは±1mm程度の誤差がありますので予めご了承ください。

白ベタ作成上の注意点

- 白インクの使用には、白ベタ用のデータを白ベタレイヤーに制作が必要です。
- 白ベタ用のデータは、「K100%」で作成してください。
- ぼかし・グラデーションのような濃度差を表現することはできません。必ず濃度 100% での出力となります。
- 白ベタ用のデータは、マスクを使用して制作しないでください。
- デザイン上、部分的に抜きになされたい場合、黒ベタの上にホワイトのオブジェクトで配置し抜きを表現せず、必ず配置されているオブジェクトが「K100%」のみが配置されているように「抜き」でご制作ください。

両面印刷についての注意点 ※クリアのみ

- 両面印刷をご希望の場合は、「裏面デザイン」レイヤーにデザインを作成してください。
- 裏面デザインは表面とぴったり重なるよう同じ向き、同じ位置で作成してください。
- 裏面に文字を配置する場合は、文字が反転した状態で配置してください。
- テンプレートに対し斜めにデザインを配置する際には水平もしくは垂直に反転してください。
※微妙な回転のズレにご注意ください。
- デザインによっては、表面のデザインが透けてしまう場合があります。